

機械理工学専攻

志望区分

専攻	志望区分	研究内容	前後期連携教育プログラム	
			融合工学コース*	高度工学コース
機械理工学専攻	1	ヒューマンマシンシステム設計、システム工学、人間中心の自動化設計	a, f	任意の志望区分を選択できる
	2	最適システム設計、生産システム、コンピュータ援用設計・生産・解析	a, f	
	3	適応材料力学、先進材料強度学、複合材料工学、マイクロメカニクス、弾性波動力学	a, b	
	4	ナノ・マイクロ材料強度、クリープ・疲労、ナノ構造体・薄膜、マルチフィジックス・第一原理解析	a, b	
	5	流体混合、反応・伝熱制御、機能性流体熱輸送解析、熱流体・生物流体計測、粒子・細胞マニピュレーション	a, c, g	
	6	流体力学、乱流、波動、粒子運動、高速数値計算	a	
	7	分光計測学、プラズマ診断、レーザー計測	a, b, c, d, f, g	
	8	破壊力学、疲労強度、機能材料構造創製、数値シミュレーション	a, b	
	9	熱力学、伝熱学、熱流体力学、燃焼工学、環境工学	a, d	
	10	メカニズム・機構学、ロボット機構、ビークルノ乗り物、移動ロボット、アクチュエータ	a, f	
	11	ロボット工学、制御工学、メカトロニクス	a, f, g	
	12	機械機能要素工学、トライボロジー、表面・界面創成	a, b, f	
	13	熱工学、エネルギー変換、反応を伴う熱・物質・電荷輸送、可視化と計測、数値解析	a	
	14	材料工学、材料照射効果、格子欠陥、極限材料、陽電子消滅分光	a, b	
	15	中性子散乱、原子構造、アモルファス・ナノ結晶物質、エネルギー材料	a, b	

* 前後期連携教育プログラム（融合工学コース）の対応

- a. 応用力学分野 b. 物質機能・変換科学分野 c. 生命・医工融合分野
d. 融合光・電子科学創成分野 e. 人間安全保障工学分野 f. デザイン学分野
g. 総合医療工学分野

以下の2分野は、「博士課程教育リーディングプログラム」に関連する「融合工学コース5年型」の分野のため、原則として修士課程時から選択していた進学者のみが対象となる。ただし、分野によっては、所定の条件を満たせば、修士課程時の選択の有無にかかわらず、博士後期課程からの編入学が可能である。

- f. デザイン学分野 g. 総合医療工学分野

各分野の詳細は、本募集要項11頁「教育プログラムの内容（融合工学コース）」参照

・ 募集人員

機械理工学専攻 15名

・ 出願資格

本募集要項4頁「 - 出願資格」参照

・ 学力検査日程

2月13日(木)	9:00~10:00 英語	10:30~12:30 専門科目	15:00~ 口頭試問
----------	------------------	---------------------	----------------

試験場は桂キャンパスCクラスターである。詳細は受験票送付時に通知する。

・ 入学試験詳細

(1) 専門科目

「 . 志望区分」の研究内容に関連する基礎科目から出題するので、3問を選択して解答すること。

(2) 口頭試問

これまでの研究の内容および博士後期課程における研究計画について15分程度の発表の後、その内容やそれらに関連した分野の学識について口頭試問を行う。試問室にはプロジェクタが設置されている。パソコンは各自持参すること。それ以外の映像機器を使用する場合は事前に問い合わせること。

(3) 学力検査に関する注意事項

- () 試験室については桂キャンパスCクラスターC3棟1階掲示板に2020年2月7日(金)より掲示する。
- () 試験開始20分前までに試験室に入室すること。
- () 試験開始後30分以上遅刻した者の入室は認めない。
- () 試験開始後の途中退室は認めない(用便等、一時退室を特別に認める場合を除く)。
- () 時計を持ち込んでよいが、計時機能のみを有するものに限る。
- () 辞書、電卓、およびこれらに類するものの使用は認めない。
- () 携帯電話等の電子機器類は、なるべく、試験室に持ち込まないこと。持ち込む場合には、電源を切り、かばんにしまって所定の場所に置くこと。身につけている場合、不正行為と見なされることがあるので注意すること。
- () その他の注意は試験室にて与える。

・ 出願要領

(1) 志望区分の申請

志望する研究分野の区分番号を、「 . 志望区分」より一つ選び、インターネット出願システムの志望情報入力画面で選択すること。本専攻出願にあたっては、志望区分の指導予定教員に必ず連絡を取っておくこと。

(2) 入学後の教育プログラム(コース)履修志望調書

様式は工学研究科ホームページからダウンロードすること。

入学後の教育プログラム(コース)履修志望調書(様式MD)を

2020年1月10日(金)午後5時までに

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 京都大学大学院工学研究科 Cクラスター事務区教務掛
(機械理工学専攻)宛て

提出すること。入学願書とは提出期限、提出・問合せ先が異なるので注意すること。

(3) 問合せ先

不明なことがあれば下記に問い合わせること。

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂

京都大学大学院工学研究科 Cクラスター事務区教務掛(機械理工学専攻)

電話 075-383-3521 E-mail: 090kckyomu2@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

参照: <http://www.me.t.kyoto-u.ac.jp/ja/admission/exam>

・入学後の教育プログラムの選択

本専攻の入試に合格することにより、入学後に履修できる教育プログラムは以下の2種類である。

- (1) 博士課程前後期連携教育プログラム「融合工学コース(「志望区分」に記載の分野)」
詳細は本募集要項11頁以降に記載の「教育プログラムの内容(融合工学コース)」を参照すること。
- (2) 博士課程前後期連携教育プログラム「高度工学コース(機械理工学専攻)」
詳細は次項を参照すること。

いずれのプログラムを履修するかは、「入学後の教育プログラム(コース)履修志望調書(様式 MD)」に基づき、受験者の志望と入試成績に応じて決定される。教育プログラムの志望にあたっては、志望区分の指導予定教員に必ず連絡を取っておくこと。教員が不明の場合やその他不明なことがあれば、上記(3)まで問い合わせること。

・教育プログラムの内容について

本専攻における博士課程前後期連携教育プログラム「高度工学コース(機械理工学専攻)」の内容は以下のとおりである。

「機械工学の対象はミクロからマクロにわたる広範囲な物理系であり、現象解析・システム設計から製品の利用・保守・廃棄・再利用を含めたライフサイクル全般にわたります。本専攻は、それらの科学技術の中核となる材料・熱・流体等に関する力学(物理)現象の解析および機械システムの設計論に関する教育・研究を行います。未知の局面において、従来の固定観念や偏見にとらわれない自由で柔軟な発想とダイナミックな行動力を有するとともに、機械工学の基礎となる幅広い学問とその要素を系統的に結びつけるシステム設計技術を融合させることができ、かつ、新しい技術分野に果敢に挑戦する、研究者・技術者群のリーダーを育成します。」

・その他

本専攻の教員および研究内容は下表のとおりである。

機 械 理 工 学 専 攻	
研 究 内 容	区 分
機械システム創成学研究室 (榎木教授・中西講師・堀口助教) (1) 輸送機械・生産機械における人間と自動化の協調系設計 (2) 複合機能を有する機械製品のユーザビリティ設計 (3) 産業用ロボットの教示作業支援技術 (4) 身体運動の観察時系列データからの運動状態・行動意図の推定 (5) 無人航空機の自律制御とその安全防災活動への適用	1
生産システム工学研究室 (西脇教授・泉井准教授・山田助教) (1) 複合領域および複合物理問題の最適システム設計 (2) 形状・トポロジー最適化 (3) 機械製品・生産システムの構想設計法 (4) ユニバーサルデザイン (5) サステナブルエンジニアリング	2
適応材料力学研究室 (西川准教授・松田助教) (1) 材料力学と異分野の融合による先進複合材料のメゾスケール構造制御と高性能化 (2) 先進複合材料の固体力学と破壊力学 (3) 航空機用高靱化複合材の破壊力学特性発現機構のメゾメカニクス (4) 先進複合材構造の設計・製造と最適成形法に関する基礎科学 (5) 複合材料の破壊機構解明や構造健全性評価のための超音波伝搬理論の展開	3

研究内容	区分
固体力学研究室（平方教授・嶋田准教授） (1) ナノ・マイクロスケールの材料強度 (2) ナノスケールのクリープ・疲労破壊の機構と支配力学 (3) ナノ構造体・薄膜に対する機械的特性評価実験法の開発 (4) 高強度・高機能ナノ構造材料の創製 (5) 力学と他の物理現象のマルチフィジックス・量子力学解析	4
熱材料力学研究室（中部教授・巽准教授・栗山助教） (1) 伝熱現象解明のための熱移動量評価と制御 (2) 機能性流体流れの混合および伝熱の特性制御 (3) マイクロ流体デバイス創製のための熱流動解析と計測 (4) 血液流れと生体に関する熱科学と計測技術の開発 (5) 細胞特性を評価するためのセンシングと分取技術	5
流体物理学研究室（花崎教授・沖野助教） (1) 流体運動の基本メカニズム (2) 乱流と物質輸送 (3) 水面波、表面張力波、成層流体や回転流体中の内部波 (4) 流体中の粒子運動 (5) スーパーコンピュータによる高速計算とアルゴリズム開発	6
光工学研究室（蓮尾教授・四竈准教授・クズミン講師・藤井助教） (1) 分光手法・レーザー計測法の開発 (2) 各種プラズマの分光診断 (3) 核融合プラズマ実験データの機械学習・統計解析 (4) 吸収・発光スペクトルを利用したセンサー開発 (5) 位相制御を用いた波面補償光学	7
材料物性学研究室（澄川准教授） (1) 構造材料の破壊力学 (2) 金属材料の破壊実験と解析 (3) 材料破壊のナノスケールその場電子顕微鏡観察 (4) 微小構造のマルチフィジックス実験 (5) 破壊過程の微視数値シミュレーション	8
熱物理工学研究室（黒瀬教授・松本准教授・若林助教） (1) 固体・流体の熱力学性質・輸送性質・ふく射性質の研究 (2) 乱流燃焼機構の解明とモデリング (3) 混相流に関する運動量・熱・物質の移動現象の解明とモデリング (4) マイクロスケール輸送現象・界面現象の解明とモデリング (5) スーパーコンピュータを用いた大規模数値シミュレーション	9
振動工学研究室（小森教授・寺川助教） (1) ロボット用メカニズム(機構・からくり)の開発・設計 (2) ピークル/乗り物、搭乗型モビリティ、パーソナルモビリティ (3) 移動ロボット、搭乗型ロボット、ライディングロボティクス (4) 自動車用機構・トランスミッション、アクチュエータの開発・設計、デザイン論 (5) 直感的操作実現システム	10
メカトロニクス研究室（松野教授・遠藤准教授） (1) レスキューロボットシステム (2) 生物の運動知能の理解と機械システムによる実現 (3) 自律移動ロボットの群制御およびナビゲーション (4) 最先端制御理論のロボットへの応用 (5) 触力覚提示技術の開発と応用	11

研究内容	区分
<p>機械機能要素工学研究室（平山教授）</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 機械要素の効率化・高機能化に向けた最適設計指針の提示 (2) 低摩擦摺動を可能とする材料/潤滑油/摺動面形状の開発と評価 (3) ナノ/メゾ/マクロを繋ぐ表面・界面のトライボロジー特性計測 (4) 量子ビームを用いた摺動界面のオペランド分析 (5) ミクロ/マクロシミュレーションによる摺動界面現象の理解 	1 2
<p>先端イメージング工学研究室（岩井教授）</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 3次元ナノ構造イメージングに基づく機能性多孔質体の最適化 (2) 燃料電池・二次電池の高密度化の研究 (3) 多孔質触媒内部における反応と熱物質輸送現象の解明と制御 (4) 熱流動場の計測・可視化技術開発 (5) エネルギーの変換・貯蔵に関する新概念の創出と検証 	1 3
<p>粒子線材料工学研究室（複合原子力科学研究所）（木野村教授・徐准教授・藪内助教）</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 高エネルギー粒子による材料の照射損傷発達過程の実験的・理論的研究 (2) 先端材料中の格子欠陥の生成とその挙動の解明 (3) 陽電子消滅分光法を用いた材料分析と分析装置開発 (4) 原子炉、核融合炉用材料開発 (5) 照射効果を用いた材料改質法の研究 	1 4
<p>中性子物理工学研究室（複合原子力科学研究所）（森准教授・小野寺助教）</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 不規則系ならびに非平衡系物質の静的・動的構造の研究 (2) ガラス材料や高分子材料における構造揺らぎの研究 (3) 水素貯蔵材料の構造ならびに物性に関する研究 (4) 革新蓄電池材料の構造ならびに特性に関する研究 (5) 構造用材料の強度発現機構に対する原子レベルの研究 	1 5

The Japanese language version of the information provides here is to be given precedence.

Department of Mechanical Engineering and Science

I. Research Area Preference

Department	Preferred Research Area	Research Subjects	Integrated Master's-Doctoral Course Program	
			Interdisciplinary Engineering Course*	Advanced Engineering Course
Department of Mechanical Engineering and Science	1	Human-machine system design, system engineering, and human-oriented automation design	a, f	Applicants can select any of these research areas.
	2	Optimum system design, manufacturing systems, and computer-aided design/manufacturing/engineering	a, f	
	3	Mechanics of adaptive materials and structures, strength of advanced materials, composite materials engineering, micromechanics, and nonlinear ultrasonics	a, b	
	4	Strength of nano/micro materials, creep and fatigue, nanostructures and thin films, and multiphysics and first-principle analysis	a, b	
	5	Fluid mixing, reaction and heat transfer control, functional fluid heat transfer analysis, thermal and biological fluids measurement, and particle and cell manipulation	a, c, g	
	6	Fluid dynamics, Turbulence, Waves in fluids, Particle motion, and Supercomputing	a	
	7	Spectroscopy, plasma diagnostics, and laser measurement	a, b, c, d, f, g	
	8	Fracture mechanics, fatigue strength, functional material structure creation, and numerical simulation	a, b	
	9	Thermodynamics, heat transfer, thermal and fluid dynamics, combustion, and environmental fluids	a, d	
	10	Mechanism and kinematics, robot mechanism, vehicles, mobile robots, and actuators	a, f	
	11	Robotics, control engineering, and mechatronics	a, f, g	
	12	Machine elements, optimum design, tribology, and surface modification	a, b, f	
	13	Thermal engineering, energy conversion, heat-, mass- and charge-transfer with reactions, visualization and measurement, and numerical analysis	a	
	14	Materials engineering, material irradiation effect, lattice defects, extreme materials, and positron annihilation spectroscopy	a, b	
	15	Neutron scattering, atomic structure, amorphous and nanocrystalline materials, and energy materials	a, b	

* Corresponding educational program for the Interdisciplinary Engineering Course:

- a. Applied Mechanics b. Materials Engineering and Chemistry c. Engineering for Life Science and Medicine
d. Interdisciplinary Photonics and Electronics e. Human Security Engineering f. Design Science
g. Integrated Medical Engineering

For the two following educational programs, as a general rule, only students who selected them for their master's program are eligible for selecting them when they proceed to their doctoral program because these educational programs are under our "5-Year Interdisciplinary Engineering Course" relevant to the "Program for Leading Graduate Schools." However, provided that prescribed

requirements are met, depending on their field of study, transferring applicants may be accepted into these educational programs regardless of the course they selected for their master's program.

f. Design Science g. Integrated Medical Engineering

* For more details on respective educational programs, please refer to page 25 “XI. Educational Program (Interdisciplinary Engineering Course)” of this guideline.

II. Enrollment Capacity

Mechanical Engineering and Science: 15

III. Eligibility requirements for applicants

Please refer to “II-i. Eligibility” on page 17 of this guideline.

IV. Examination Schedule

Thursday, February 13	9:00 AM–10:00 AM English	10:30 AM–12:30 PM Specialized subjects	3:00 PM– Oral examination
--------------------------	-----------------------------	---	------------------------------

*The examination room is located in the C Cluster on the Katsura Campus.
Details will be notified when sending an examination voucher.

V. Details of Entrance Examinations

(1) Specialized subjects:

The test questions cover basic subjects related to the research subjects listed in “I. Research Area Preference.” Applicants must select and answer three questions.

(2) Oral examination:

Applicants will first give a presentation (for about 15 minutes) on research they have worked on and future research plans for their doctoral program and will be asked about their presentation and academic knowledge in related fields. The examination room is equipped with a projector. Applicants must bring their own computers. If you need any other video equipment for your presentation, please contact us beforehand.

(3) Examination instructions:

- (i) The location of the examination room will be posted on the bulletin board located on the first floor of C3 Building in the C Cluster of the Katsura Campus for a period from Friday, February 7, 2020.
- (ii) Please arrive at the examination room no later than 20 minutes before your examination.
- (iii) Any applicants who are 30 minutes or more late from the examination start time will not be allowed to enter the examination room.
- (iv) Applicants are not allowed to leave the room during the examination (except for special cases where an applicant is allowed to leave the room temporarily to use the restroom).
- (v) Applicants may bring their own watch, but it must not have any function other than time keeping.
- (vi) Applicants are not allowed to use dictionaries, calculators, or other items with similar functionality.
- (vii) Applicants are advised, preferably, not to bring any electronic devices, such as mobile phones, to the examination room. If you do bring them into the examination room, turn them off, put them in your bag, and place the bag at the specified place. Note that carrying them with you may be considered to be an act of cheating.
- (viii) Other instructions will be given once you are in the examination room.

VI. Instructions on Application for Admission

(1) Indicating your research area preference:

Applicants must select one research area from “I. Research Area Preference” and indicate their selected research area on the preference entry screen of our Internet application system. Before applying for this department, applicants must contact a prospective supervisor for their preferred research area in advance.

(2) Course Preference Survey:

*Please download the form from the website of the Graduate School of Engineering.

Applicants must submit their Course Preference Survey (Form MD) to the following address by no later than 5:00 PM on Friday, January 10, 2020:

Educational Affairs (Department of Mechanical Engineering and Science),
C Cluster Office, Graduate School of Engineering, Kyoto University
Katsura, Nishikyo-ku, Kyoto, JAPAN 615-8540

Please note that the deadline, address, and contact for general inquiries for submitting these documents are different from those for your Application Form for Admission.

(3) Contact for general inquiries:

If you have any questions or concerns, please contact the following:

Educational Affairs (Department of Mechanical Engineering and Science), C Cluster Office,
Graduate School of Engineering, Kyoto University

Katsura, Nishikyo-ku, Kyoto, JAPAN 615-8540

Phone: +81 75-383-3521 E-mail: 090kckyomu2@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

Reference: <http://www.me.t.kyoto-u.ac.jp/en/admission/exam>

VII. Selecting your course after enrollment

Successful applicants who passed the entrance examination for this department can pursue the two following courses after enrollment.

(1) Integrated Master's-Doctoral Program - Interdisciplinary Engineering Course
(educational programs listed in "I. Research Area Preference")

For details, please refer to "XI. Educational Program (Interdisciplinary Engineering Course)" starting on page 25 of this guideline.

(2) Integrated Master's-Doctoral Program - Advanced Engineering Course
(Department of Mechanical Engineering and Science)

For details, please refer to the following section.

Successful applicants' course assignment is determined based on their examination results and preference as indicated in the "Course Preference Survey Form (Form MD)." Before applying for this course, applicants must contact the prospective supervisor for their preferred research area in advance. If you are not sure who your supervisor is or have any other questions, please contact us at the contact information provided in Section VI. (3) above.

VIII. Course details

This department offers the following in our "Advanced Engineering Course (Department of Mechanical Engineering and Science)" under the Integrated Master's-Doctoral Program.

"Mechanical engineering deals with a wide range of physical systems from microscopic to macroscopic, covering products' entire lifecycle from phenomenon analysis and system design to their usage, maintenance, disposal, and recycling. This Department offers education and research in the field of mechanical (physical) analysis of material, heat, and fluid and the design of mechanical systems, which are at the core of science and technology. We nurture leading researchers and engineers who, in the face of unknown situations, can think freely and flexibly outside the box, have the ability to actively take actions, are capable of integrating their broad range of academic knowledge that serves as the foundation of mechanical engineering and system design technologies that systematically unite various elements of such knowledge, and are willing to outface new fields of technology."

IX. Other

Listed below are this department's faculty members and their respective research areas.

Department of Mechanical Engineering and Science	
Research Descriptions	Area number
<p>Mechanical Systems Design (Professor Sawaragi, Junior Associate Professor Nakanishi, and Assistant Professor Horiguchi)</p> <p>(1) Designing cooperative systems between human and automation in transportation and production machines (2) Designing usability into multifunctional machine products (3) Technologies to support teaching tasks for industrial robots (4) Estimating the state and intention of a motion based on time-series observation data of body movements (5) Autonomously controlling unmanned aerial vehicles and applying them to safety and disaster prevention activities</p>	1
<p>Manufacturing Systems Engineering (Professor Nishiwaki, Associate Professor Izui, and Assistant Professor Yamada)</p> <p>(1) Optimal system design methodology for multi-disciplinary and multi-physics problems (2) Shape and topology optimization (3) Conceptual design methodology for mechanical products and manufacturing systems (4) Universal design (5) Sustainable engineering</p>	2
<p>Mechanics of Adaptive Materials and Structures (Associate Professor Nishikawa and Assistant Professor Matsuda)</p> <p>(1) Research on high-performance advanced composite materials with controlled mesoscale structures through interdisciplinary efforts between mechanics of materials and other fields of research (2) Solid mechanics and fracture mechanics of advanced composite materials (3) Mesoscale mechanism of fracture mechanics characteristics for toughened composite materials for aircrafts (4) Fundamental science on optimal design and manufacturing methods for advanced composite material structures (5) Development of the ultrasonic wave propagation theory to better understand fracture mechanisms and assess structural integrity for composite materials</p>	3
<p>Solid Mechanics (Professor Hirakata and Associate Professor Shimada)</p> <p>(1) Strength of materials in nano/microscale (2) Mechanisms and governing mechanics of nanoscale creep and fatigue fractures (3) Developing mechanical characterization experiment methods for nanostructures and thin films (4) Creating high-strength and high-performance nanostructured materials (5) Multiphysics of mechanics and other physical phenomena and quantum mechanical analysis</p>	4
<p>Mechanics of Thermal Fluid and Material (Professor Nakabe, Associate Professor Tatsumi, and Assistant Professor Kuriyama)</p> <p>(1) Evaluating and controlling the heat transfer rate to better understand heat transfer phenomena (2) Controlling of flow mixing and heat transfer characteristics of functional fluids (3) Analyzing and measuring thermal flows to invent microfluidic devices (4) Developing thermal science and measurement techniques for blood flow and living body (5) Cell sorting and sensing techniques for evaluating cell characteristics</p>	5
<p>Fluid Physics (Professor Hanazaki and Assistant Professor Okino)</p> <p>(1) Fundamental mechanisms of fluid motion (2) Turbulence and transport phenomena (3) Water waves, Capillary waves, Internal waves in stratified or rotating fluids (4) Particle motion in fluids (5) Supercomputing and development of fast and new algorithms</p>	6
<p>Optical Engineering (Professor Hasuo, Associate Professor Shikama, Junior Associate Professor Kuzmin, and Assistant Professor Fujii)</p> <p>(1) Development of spectroscopic and laser measurement methods (2) Spectroscopic diagnoses of magnetically confined high temperature plasmas and atmospheric pressure plasmas (3) Machine learning and statistical analyses of fusion plasma experimental data (4) Development of sensors using absorption and emission spectra (5) Adaptive optics based on phase control</p>	7

Research Descriptions	Area number
<p>Materials Science (Associate Professor Sumikawa)</p> <p>(1) Fracture mechanics of structural materials (2) Conducting and analyzing fracture experiments on metal materials (3) In-situ nanoscale electron microscopy on fractured materials (4) Multiphysics experiments on minute structures (5) Microscopic numerical simulations of fracture processes</p>	8
<p>Thermal Science and Engineering (Professor Kurose, Associate Professor Matsumoto, and Assistant Professor Wakabayashi)</p> <p>(1) Researches on thermodynamic, heat transfer, and radiation of solids and fluids (2) Understanding and modeling of turbulent combustion (3) Understanding and modeling of momentum, heat, and mass transport in multiphase flows (4) Understanding and modeling of microscale transport and interface phenomena (5) Large-scale numerical simulations using supercomputers</p>	9
<p>Vibration Engineering (Professor Komori and Assistant Professor Terakawa)</p> <p>(1) Development and design of robotic mechanisms (2) Vehicles, manned mobilities, and personal mobilities (3) Mobile robots, manned robots, and riding robotics (4) Mechanisms and transmission systems for automobiles, development and design of actuators, and design theory (5) Systems for intuitive operation/manipulation</p>	10
<p>Mechatronics (Professor Matsuno and Associate Professor Endo)</p> <p>(1) Rescue robot systems (2) Understanding intelligent behaviour of living things and realizing such intelligence with mechanical systems (3) Swarm intelligence and navigation of autonomous mobile robots (4) Applying advanced control theory to robots (5) Development of haptic interface technology and its applications</p>	11
<p>Machine Element and Functional Device Engineering (Professor Hirayama)</p> <p>(1) Optimum design of machine elements for high performance and multi-function (2) Development and evaluation of materials/lubricants/surface shapes for friction reduction (3) Measurement of tribological performance of surfaces and interfaces on nano/meso/macro scales (4) Operando analysis by quantum beams for sliding surfaces (5) Micro/macro simulation for understanding of tribological phenomena</p>	12
<p>Advanced Imaging Technology (Professor Iwai)</p> <p>(1) 3D nano-structure imaging and optimization of functional porous materials (2) Researches into high power/capacity density fuel/secondary cells (3) Heat and mass transfer with catalytic reactions in porous body (4) Development of measurement and visualization techniques (5) Researches into novel energy conversion and storage</p>	13
<p>Particle Beam Materials Science (Institute for Integrated Radiation and Nuclear Science) (Professor Kinomura, Associate Professor Xu, and Assistant Professor Yabuuchi)</p> <p>(1) Experimental and theoretical research on damage evolution processes in materials under high-energy particle irradiation (2) Understanding of generations and behaviors of lattice defects in advanced materials (3) Material analysis using positron annihilation spectroscopy and developments of its analytical systems (4) Developments of nuclear and fusion-reactor materials (5) Material modification using irradiation effects</p>	14
<p>Physics of Neutron Scattering (Institute for Integrated Radiation and Nuclear Science) (Associate Professor Mori and Assistant Professor Onodera)</p> <p>(1) Researches into static and dynamic structures of disordered system and non-equilibrium system materials (2) Researches into structural fluctuations in glass and polymer materials (3) Researches into structures and physical properties of hydrogen storage materials (4) Researches into structures and properties of innovative storage battery materials (5) Atomic level researches into strength development mechanisms of structural materials</p>	15